

フードバンクかながわ 通信

「もったいない」を「わかちあい」・「ありがとう」へ



基本情報 2022年度の累計 (2021年度寄贈287ト提供270ト)

寄贈 232.8ト 前年同月比150% 提供 242.0ト 前年同月比152%

11月

寄贈食品計 21.3ト

企業・生協等	10.8ト
フードドライブ	8.8ト
寄付金購入	1.7ト

紙幅に限りがあり、
敬称略で報告します。

提供食品計 293回 27.5ト

行政・社協	63回	5.5ト
地域フードバンク	75回	10.4ト
こども食堂等	127回	9.9ト
施設・福祉・外国 関連	28回	1.7ト

寄 贈 (入庫)

寄贈重量が大幅に増加した9月10月からは減ったものの、21トを超える寄贈があった。フードドライブの取り組みや参加が広がっている。

提 供 (出庫)

提供重量は27.5ト、出庫の多かった10月対比で見ると61.4%と大幅減となっているが、前年比で128.3%。

〇事業者寄贈

マルハニチロ (冷食)、山崎製パン (パン)、相鉄ローゼン (米)、ミツハシライス (米)、味の素AGF (コーヒー)、日本食研 (たれ・ソース類、冷食) ファンケル (発芽玄米)、Lavazza Japan、日生協、パルシステム神奈川、ユーコープ、WE21、他

〇防災備蓄品

キーコーヒー、神奈川トヨタ自動車、東京海上日動火災保険、マクニカ、小田原ガス、四季、日新産業、横浜市、相模原市

〇フードドライブ

イトーヨーカドー (26店舗)、無印良品 (39店舗)、そうてつローゼン、イオン、ヨークマート、高島屋横浜店、そごう横浜店、クィーンズ伊勢丹、横浜岡田屋モアーズ、横浜ベイシェラトン、ウスイホーム、かながわ信金、神奈川トヨタ自動車、平塚信金、KDDI、三井住友信託銀行、東京サラヤ、小川組、アンリツ労組、住友重機労組、児玉化学工業労組、湘南労協、川崎労協、自治労神奈川県本部、JA横浜 (磯子支店)、ワケビア横浜、ユーコプ、うらがコプ、ナチュラルコプ・ヨコハマ他

〇米一合運動/プロジェクト

ユーコープ県央3エリア会、星谷会、ユーコープ横浜南2エリア会、日本グランドゴルフ会、他

〇行政・社協・委託 34団体

横浜市・区社協、横浜ひとり親支援 (母子寡婦福祉会) 川崎市、相模原市、横須賀市、鎌倉市、厚木市、海老名市、小田原市、茅ヶ崎市、葉山町、藤沢市社協、平塚市社協、逗子市社協、綾瀬市社協、伊勢原市社協、二宮町社協、他

〇地域のフードバンク 44団体

おもしろネットワーク、たすけあい、こっこダイニング、くろーばーマーケット、カナン・キリスト教会、お福わけの会、報徳食品支援センター、食支援ネットかながわ、さろんどて、ビーバーリンク、国際交流B.P Solution、FBふじさわ、FB浜子南、FB湘南他

〇こども食堂居場所等 87団体

ひまわり、キッズカフェ杉田、金沢こども食し堂すくすく、アフリカヘリテージコミュニティ、アスリード、てらこや食堂ラッキーズ、ふれあいっこ三ツ沢、ふれあい友の会、宮ノマエストロ、横浜みどりの学校ひまわり、First Move、青丘社、おもしろカンパニー、こども食堂コドモン島、他

〇福祉・病院・外国関係 21団体

ブラジルSolidario、スマイルオブキッズ (リラの家)、DV対策センター、カラー、かながわ外国人すまいサポートセンター、小山高齢者支援センター、新倉ホーム他

合意書締結団体

寄贈締結団体	254団体
提供締結団体	311団体
行政・社協	61団体
市民団体	250団体
(子ども食堂・居場所・施設・福祉関係)	
フードドライブ回収拠点	3336か所

賛助会員寄付状況

団体会員	214団体 681口
	681万円
個人会員	306人 1728口
	1,728,000円
寄付	
2022年度	12,731,673円
累計	66,756,536円

メッセージ

市民による「セーフティーネット」づくりのための中間支援に期待

特定非営利活動法人
参加型システム研究所
所長 数寄 真人様



今年11月16日からCOP27 (国連気候変動枠組条約第27回締約国会議) が開催されました。今回の特徴は、「先進国がもたらした気候変動による被害は主に途上国が受けており、このダメージに対する補償責任を先進国が負うべき」という途上国の強い主張が展開されたことです。気候変動に加え、新型コロナ、ロシアによるウクライナ侵攻などにより様々なリスクが社会に広がっていますが、この被害は弱い人に強く覆いかぶさります。そして、グローバリズムの中で進められている新自由主義な国の政策が作り出す「格差」がその背景にあるため、リスクに対する有効な対策化はすすめられません。

このような社会の中で、自分の周りで起こっている困りごとや困っている人に対して何とかしたいという、市民による主体的な「セーフティーネット」のための活動が、「子ども食堂」等で広がっています。このそれぞれの地域での市民による「お互い様のたすけあい」を「食べ物」を通して中間支援しているフードバンクかながわの活動は、今後も益々その重要性を高めていくと思います。地域での市民が主体となった循環型の経済・社会づくりに向けて、共にこの活動を広げていきたいと考えます。

クリスマスのお菓子を楽しみにしている子どもたちへ お菓子・寄付金を受け付けています。

—12月20日まで募集中!—

お菓子のご寄付は子どもたちが同じように喜べるように、できれば同じものを20個、30個の単位でいただくとありがたいです。

寄付金は寄付申込書 (ホームページよりダウンロード) に
＜クリスマスのお菓子＞
とご記入ください。



神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室SDGs連携グループでは「クリスマスにお菓子を届け、子どもたちの笑顔をつくりたい!」とお菓子の寄付の呼びかけをしていただき、たくさんのお菓子が届けられています。皆様からの分かちあいの気持ちを子どもたちに届けます。

11月のフードバンク

11月は各地で様々なイベントが開催され、フードバンクかながわもフードドライブブースを設置して参加させていただきました。どの会場にも幅広い年代の方々のご参加があり、たくさんのか食品を提供していただき、ありがとうございました。フードドライブが社会に定着してきているようで嬉しいことです。一方、11月にも乳製品、冷凍食品、調味料、ベビーフードなどの多くの食品の値上げが実施されました。生活に欠かせない食品の値上げは日々の暮らしに大きな影響を与え、今後も生活者にとって困難な状況が続くと思われます。フードバンク事業を通じた地域のたすけあいへの参加によって、「もったいない」を「わかちあい」「ありがとう」へとつなげていきましょう。



フードバンクかながわ
ホームページ

企業、労働組合、生協等でフードドライブの取り組みや防災備蓄品のご寄贈をいただいております。その取り組みの一部をご紹介します。



横浜ベイシェラトン様



神奈川トヨタ自動車様



三井住友信託銀行様



KDDI様



横浜岡田屋モアーズ様



神奈川県庁様



平塚信用金庫様



ウスイホーム様



アンリツ労組様



かながわ信用金庫様



住友重機労組様



三井住友海上様



星谷会様



高野山真言宗神奈川
青年教師会様



日新産業様



かながわ学生ボランティア
連合様



東京サラヤ様



三浦市様



うらがcoop様



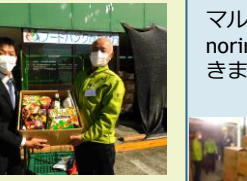
ナチュラルコープ
ヨコハマ様



ユーコープ
県央3エリア会様



生活クラブ
ほんもくデポー様



スズキ自販湘南様



マルハニチロ様、Hutech
norin様より冷凍品をご寄贈頂
きました

学習・体験



世田谷区民生委員の皆様



相模原市内出中学校の皆様



大分県雄城台高校の皆様



日本大学生物資源科学部
食品ビジネス学科の皆様



JA湘南の皆様

各地で開催されたイベントでフードドライブのブースを出させていただき、フードバンクの活動を紹介しました。ご来場の方々よりたくさんの食品の提供もいただきました。ありがとうございました。

11/5 川崎労福協 ・地域連合 「市民と働く者の フェスタ2022」



11/12 生活クラブ「復興まつり」



11/27 パルシステム神奈川 「夢つなごう展」

